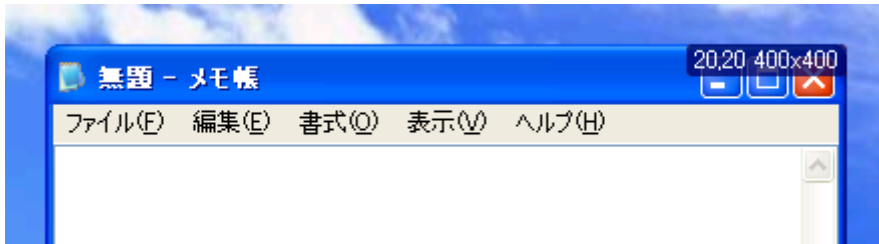


このプログラムは、ウィンドウ(トップレベル ウィンドウ)の位置とサイズを、そのウィンドウの隅に表示します。



表示する内容は、位置とサイズ／位置のみ／サイズのみ が選べます。また、表示する位置は、ウィンドウの 左上／右上／左下／右下 が選べます。

配布ファイル一覧

WinPos.dll ウィンドウ位置・サイズ表示 プログラム
WinPosIn.dll ... ウィンドウ位置・サイズ表示 プログラム 分離部
WinPos.inf セットアップ情報ファイル
WinPos.pdf プログラムの使用方法 (PDF 形式)
Readme.txt この作品についての説明
License.txt ご利用条件

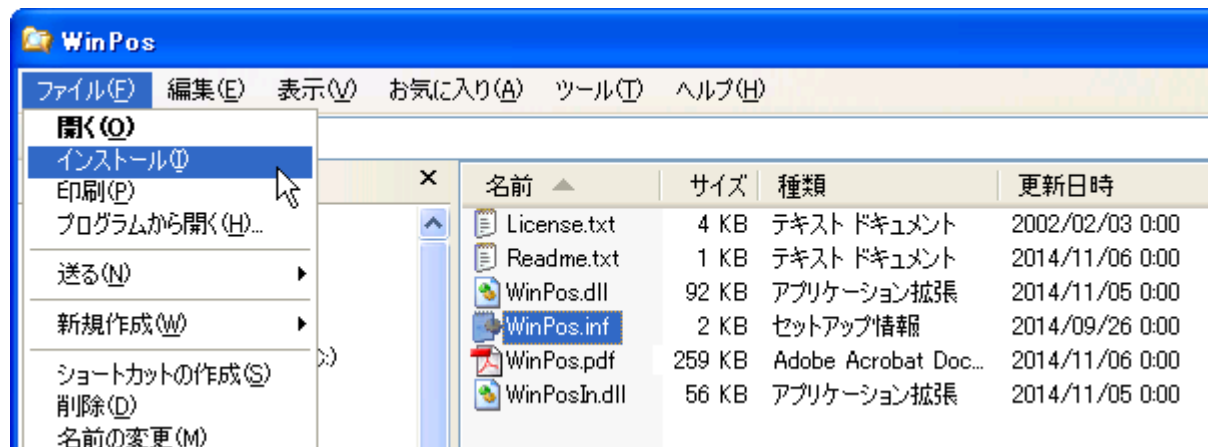
動作環境

このプログラムは Windows 98, Windows NT 4.0/2000 および Windows XP (32 ビット版) 上で動作します。
他のバージョンの OS 上での動作は未確認です。

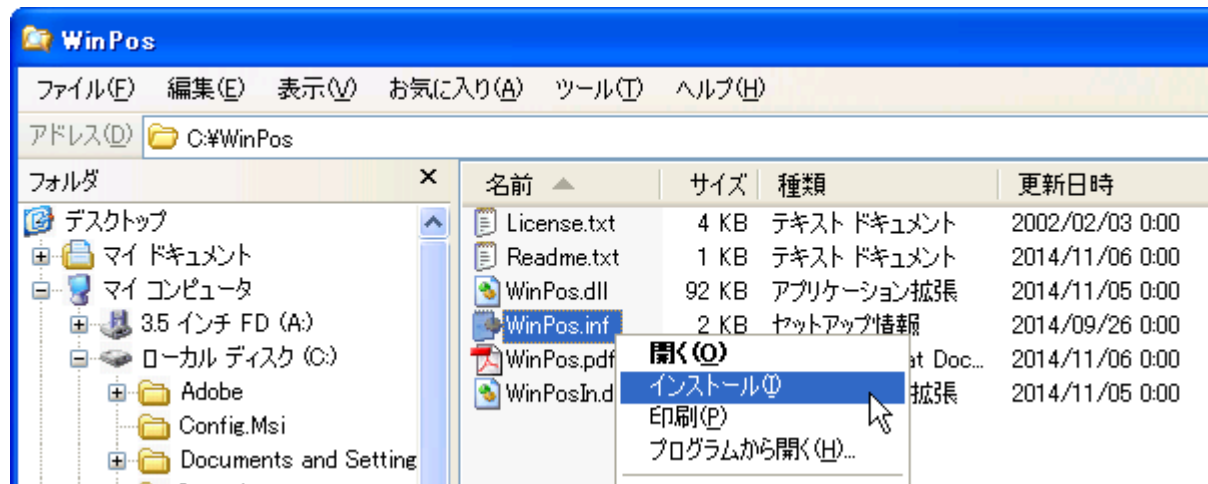
以降の説明は Windows XP の場合について行います。

インストール

エクスプローラの画面でセットアップ情報ファイル(WinPos. inf)を選択し、[ファイル]メニューから[インストール]を選択します。または、セットアップ情報ファイルを右クリックしてショートカットメニューを表示し、そこから[インストール]を選択します。



または



コンピュータを再起動します。

Windows NT 系の OS の場合、インストールには管理者権限が必要です。

このプログラムはレジストリに以下の項目を作成します。

(1) プログラムの起動設定

システム起動時にシステムに常駐するため、以下のキーの中に“WinPos”という値を作成します。

HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Microsoft\Windows\CurrentVersion\Run

(2) プログラムの動作についての設定

プログラムの動作についての設定を保存するため、以下のキーとその中にいくつかの値を作成します。

HKEY_CURRENT_USER\Software\Mabuchi Yoshihiko\WiniPos

(3) プログラムのアンインストールの設定

プログラムのアンインストールのため、以下のキーとその中にいくつかの値を作成します。

HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Microsoft\Windows\CurrentVersion\Uninstall\WinPos

アンインストール

[コントロール パネル]の[プログラムの追加と削除]を起動します。

プログラムの一覧から“ウィンドウ位置・サイズ表示 32 ビット版 X.XX”(X.XX はバージョン番号)を選択し、[削除]ボタンを押します。



使用方法

このプログラムはシステムに常駐して動作します。機能を無効にしていない場合、システムが起動すると表示を開始します。

タスク バーの通知領域にこのプログラムのアイコンが表示されます。

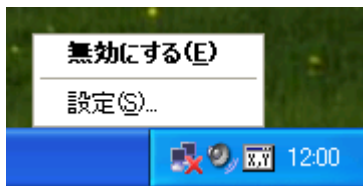
機能が有効なときのアイコン



機能が無効なときのアイコン



アイコンをクリックするとポップアップ メニューが表示されます。



メニュー項目の説明

- 無効にする／有効にする

機能の有効／無効を切り替えます。メニューの表示は、現在の状態により[無効にする]または[有効にする]となります。インストール後の初期状態では有効になっています。

有効／無効を切り替えると、アイコンの表示が上述のように変わります。

無効状態でも、後述の[管理者権限で実行]／[標準ユーザー権限で実行]、[設定]の項目は選択できます。無効状態でそれらの設定を変更した場合、次に有効にしたときにその設定で動作します。

無効にしてもプログラムはシステムに常駐したままです。プログラムが不要になった場合は、無効にするのではなくアンインストールしてください。

- 管理者権限で実行／標準ユーザー権限で実行

この項目は Windows Vista 以降でユーザー アカウント制御(UAC)が有効な場合にのみ表示されます。

作者は Windows Vista 以降の 32 ビット版の実行環境を持っていませんので、この項目の機能の動作は未確認です。64 ビット版の「ウィンドウ位置・サイズ表示」では、動作確認済みです。

以下に、64 ビット版の「ウィンドウ位置・サイズ表示」での説明を参考として記述します。

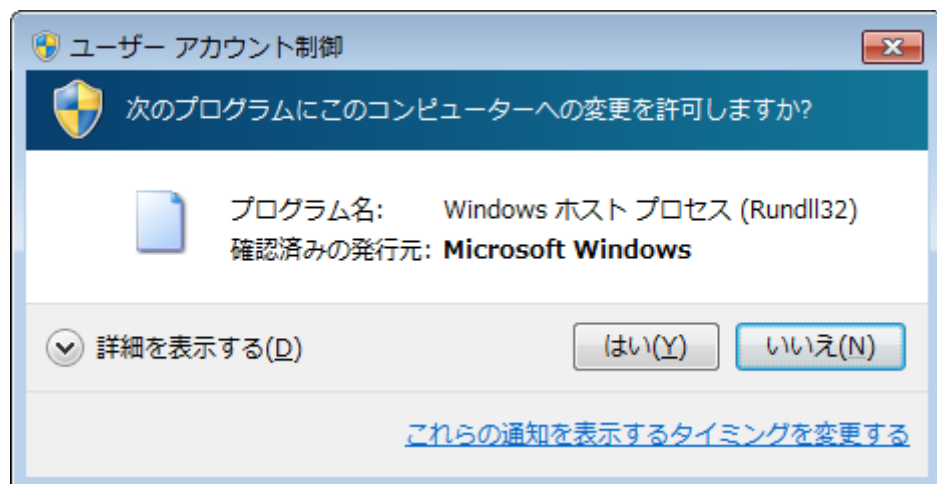
このプログラムを標準ユーザー権限で実行するか管理者権限で実行するかを切り替えます。メニューの表示は、現在の状態により[管理者権限で実行]または[標準ユーザー権限で実行]となります。

システムが起動した直後では、このプログラムは標準ユーザー権限で動作しています。

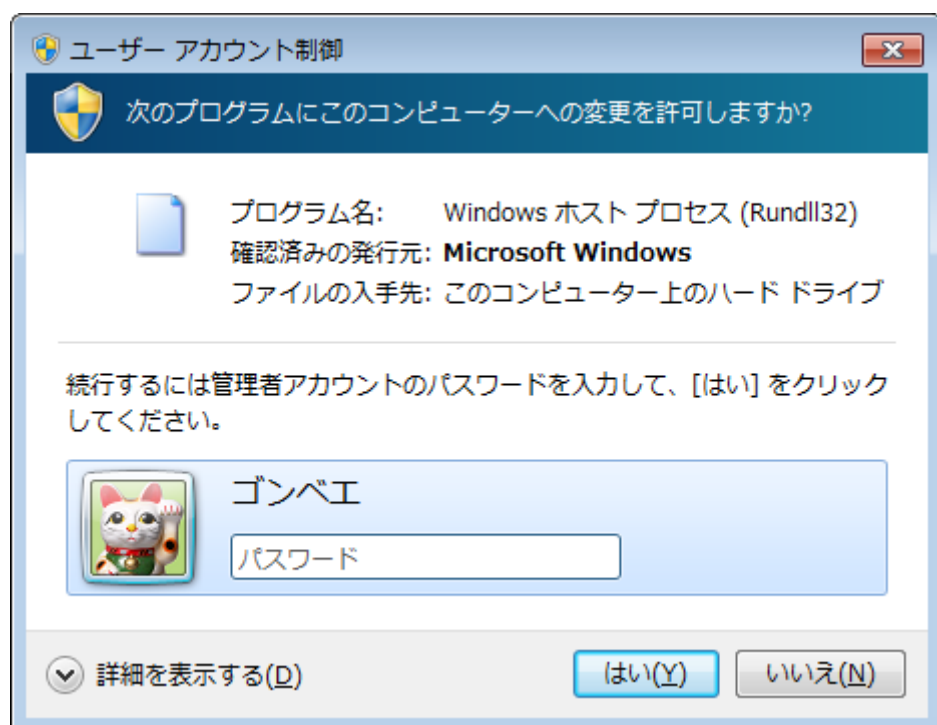
ユーザー アカウント制御が有効な場合、標準ユーザー権限で動作しているときには、管理者権限で動作しているプログラムのウィンドウには情報が表示されません(情報を取得できないため)。このプログラムを管理者権限で実行すれば、管理者権限で動作しているプログラムのウィンドウにも情報が表示されるようになります。

[管理者権限で実行]を選択すると承認画面が表示されます。標準ユーザーでログオンしているときは管理者のパスワードを入力する必要があります。

管理者でログオンしているときの承認画面



標準ユーザーでログオンしているときの承認画面

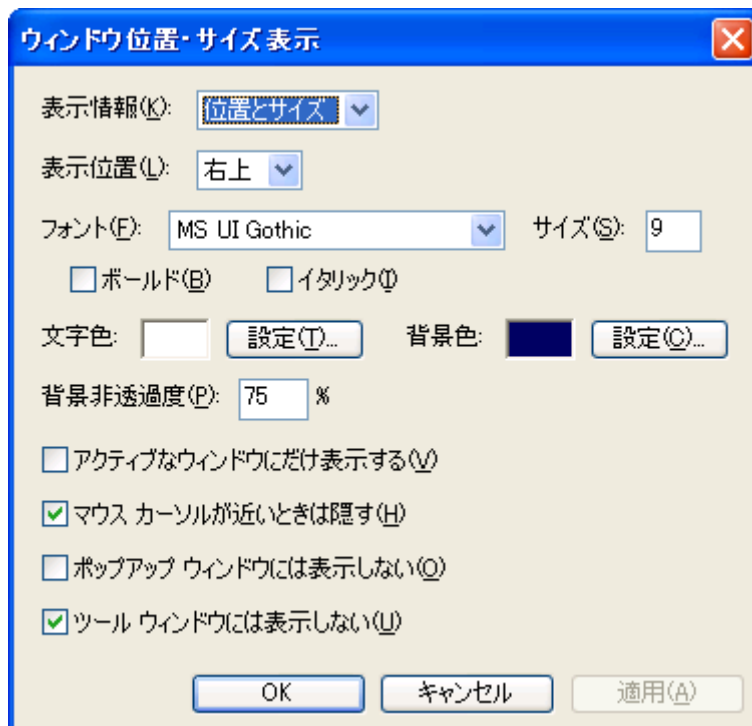


管理者権限で実行するように変更しても、次回システム起動時にはまた標準ユーザー権限で動作を開始します。

なお、管理者権限で実行するように変更した場合でも、実際に管理者権限で実行するのは管理者権限が必要な処理だけです。標準ユーザー権限で実行可能な処理については常に標準ユーザー権限で実行します。

- 設定

[設定]を選択すると設定画面が表示されます。



設定画面の項目の説明

- 表示情報

表示する情報を以下の選択肢から選びます。

- 位置とサイズ
- 位置
- サイズ

位置は次の形式で表示されます。

X, Y
 X : ウィンドウの左上の X 座標 Y : ウィンドウの左上の Y 座標

サイズは次の形式で表示されます。

$W \times H$
 W : ウィンドウの幅 H : ウィンドウの高さ

- 表示位置

表示位置を以下の選択肢から選びます。

- 左上
- 右上
- 左下
- 右下

対象のウィンドウの領域内でそれぞれ 左上／右上／左下／右下 の端に情報が表示されます。

ただし、ウィンドウが最大化されているときは、モニタの作業領域から表示がはみ出ないように位置が調整されます。作業領域とは、画面全体からシステムのタスク バーやアプリケーションのツール バーが占有する領域を除いた部分です。

表示位置は、システム上でウィンドウの領域として定義されている領域に対して決められます。ウィンドウに透明な部分があって、画面に表示されているものとウィンドウの大きさが異なっているような場合は、ウィンドウの位置とは違う場所に情報が表

示されているように見えることもあります。

- フォント

情報表示の文字のフォントを設定します。

- サイズ

情報表示の文字のサイズを設定します。

- 文字色

情報表示の文字の色を設定します。

[設定]ボタンをクリックすると色の設定画面が表示されます。



この画面で色を選択します。

- 背景色

情報表示の背景の色を設定します。

設定の仕方は[文字色]項目と同様です。

- 背景非透過度

情報表示の背景の透過度を設定します。

100% で完全非透過(不透明), 0% で完全透過(透明)です。

この項目が設定できるのは OS のバージョンが Windows 2000 以降の場合です。それより前のバージョンの OS では、背景は常に非透過になります。

- アクティブなウィンドウにだけ表示する

チェックした場合、アクティブなウィンドウ(入力フォーカスのあるウィンドウ)にだけ情報を表示します。チェックしない場合、すべてのウィンドウに情報を表示します。

ただし何れの場合も、後述の[ポップアップ ウィンドウには表示しない], [ツール ウィンドウには表示しない]で表示対象から除外したウィンドウについては、情報は表示されません。

- マウス カーソルが近いときは隠す

チェックした場合、情報表示の近くにマウス カーソルがあるとき情報表示を非表示にします。情報表示の下になっている部分の操作をしやすくするための機能です。

OS のバージョンが Windows 2000 以降の場合、情報表示上のマウスのイベントは、その背後にあるウィンドウに透過します。したがって、非表示にしない場合でも、情報表示の背後にあるボタン等はマウスの移動やクリックに反応します（非透過度 100% の場合でも）。

- ポップアップ ウィンドウには表示しない

チェックした場合、ポップアップ ウィンドウには情報を表示しません。

ポップアップ ウィンドウとは、ウィンドウ スタイルに `WS_POPUP` が指定されているウィンドウのことです。

- ツール ウィンドウには表示しない

チェックした場合、ツール ウィンドウには情報を表示しません。

ツール ウィンドウとは、拡張ウィンドウ スタイルに `WS_EX_TOOLWINDOW` が指定されているウィンドウのことです。